

CCS news



AUTUMN
2013

北海道のまちづくりを
ITでサポート

中央コンピューターサービスは、北海道の人々がより豊かで
快適な生活を送ることができるよう、自治体をはじめ、教育、農
業関係者と手を携え、様々なITサービスを展開しております。

Nakamura Atsunori



新しいニュースが届きました

読む

絶対読む



Camera



Irimajiri



Settings



Takahashi



CCS mail



Chiba



Calendar



Ishitoya



Alarm



Tanaka



Murahashi



Hase



next person





インターン生の声

◆千歳科学技術大学
○林 恵太くん
○渡邊 奈々美さん



取材 〈札幌〉山本 拓史

渡邊さん まず、毎回インターンシップの学生に聞いているのですが、たくさんの方の中からCCSを選んだ理由を教えてください。

林くん 僕は実習内容に強く惹かれました。普段学校で使っているパソコン教室がどのように構築されるのか興味があり、また、僕のために希望どおりの内容で作業するのは、現場で作業することにも惹かれました(笑)。

CCS 確かに事務所にカンツメはつらいです。ちねみにその思いに差異はありませんか？

林くん 事前の設定の構築作業から既存のパソコンの撤去、新しいパソコンの設置や結線、さらには納品時のお客様(先生)へのレクチャーなど、本当に最初から最後まで体験させていただきました。

CCS 実習前はパソコンの設定だけかと思っていたのですが、うれしい誤算でした。やりたかった事は全て……いやかなりお釣りがくるくらい学ばせていただきました!!

渡邊さん 私は思っていた以上にやる事が多くてびっくりしました。事前に教室で掃除機をかけたり、机の雑巾がけをしたり、こんな事までやるんだ!と来た時よりも綺麗にして納品する事が大切さを学びました。でも最後はかなり疲れちゃいました(笑)

CCS まさか2週間毎日出張とは……。あとそろいのTシャツ(※)で作業したのは楽しかったです。

林くん 最初にT部長に挨拶したその足で十勝に向かい、次に事務所に来たのは最後の日の夕方でした。……事務所の滞在時間は2週間のうち1時間未満かと。実習のコンセプトが「IT業界のリアルを見せる」です(笑)。今回はタイミングが良く、6校のPC教室構築があり、色々な事をお見せできてよかったです。ちなみに実習前後で自分自身変わった部分はありますか？

CCS 最初はやる事がわからず山本さんの近くをウロチョロしていましたが、少しずつ作業の予測ができるようになり自分から進んで動く事ができました。

林くん 最後は「これやりましょうか?」とお二人から聞いてきてくれたりと、かなりの戦力になりました。

渡邊さん 私はパソコンの構築などで自分が知らなかったことを多く知ることができました。初めて聞いた単語も多かった。……「N.A.S」や「BIOS」などは最初何を言っているのかと(笑)。

CCS 当たり前のように使う単語が相手に伝わらない事がありますので、我々も逆に勉強になりました。

林くん さて最後の質問ですがIT業界で働いてみたいですか？

渡邊さん 是非働いてみたいです。元々プログラミングを組んだりすることが好きなので、また、実習を通して別の視点からIT業界を垣間見ることができてよかったです。

CCS 候補の中に入れたと思います。私も自分の可能性を信じて様々な分野にチャレンジしていきたいと思っています。

林くん 今回の経験が、お二人の未来にとって価値のあるものになれば幸いです。本当に2週間お疲れ様でした!!

※今年からCCSにてお揃いのTシャツで納品作業をしています! お近づきの際には是非携帯でQRコード読み込みを!!

ぜひお問合せ下さい

林くん、渡邊さん、ご協力いただきありがとうございました



商品紹介

当社の新製品・注目製品をご紹介します。導入をご検討のお客様はスタッフが詳しいご説明に参りますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

デジタルサイネージコンテンツセンター

人目を引く、鮮やかなデジタルサイネージ。札幌の地下歩行空間のような大きな物に加え、最近スーパーなどでも活用され身近に見られるようになってきました。今回ご紹介するのは既存の資産を活用して、この効果を得るサービスです。専用のデジタルサイネージを購入する必要はありません。インターネットブラウザさえ使えば、どこでも広告が出せます。コンテンツは、テンプレートを利用して簡単に作成&編集が可能です。詳しくは、各営業担当まで、お気軽にお問い合わせください。



〈十勝〉入交 里奈



グルメプッシュ!

社員オススメのお店を紹介します

白河ラーメンのご紹介!

弊社のお客様は、実は北海道内だけに留まりません。福島県にも、2自治体のユーズ様がいらっしゃいます。わたくし、後志営業所の中村が、営業担当として定期的にお伺いしています。福島県に訪問の際、必ずと言っていいほど立ち寄るラーメン屋さんがいます。

『とらや分店 村田や』

白河ラーメンの特徴は、あっさり醤油スープと手打ち中華麺(縮れ麺)です。私のイチオシは、ワンタンメン。激ウマです!

福島県へ行かれる際は、是非お立ち寄りください。

営業時間は午前11時からです。



とらや分店 村田や

福島県田村郡三春町大字斎藤字上田242-1
TEL:024-942-2003

営業時間 11:00 ~ 14:30 定休日: 毎週火曜日

〈後志〉中村 敦史



IT 技術 これ知ってる？

CCS社員が
今注目している技術
を紹介いたします！

スマホの普及について考える

私が初めて手にした携帯電話は「Docomo ムーバDII」。1995年の事でした。着信・発信履歴の残らないアナログ携帯です。その数年後デジタルサービス対応の携帯が登場したのですが、そのときの衝撃は今でも忘れられません。それから18年。携帯電話にはメールやカメラ、ナビゲーション機能、ラジオなど様々な機能(アプリ)が付加され、生活から切り離せないマストアイテムになっています。2013年度の携帯電話の利用実態調査の結果では、スマホ普及率がフューチャーフォンと並んだという事ですので、これからもスマホがフューチャーフォン市場を席捲して行くのでしょう。

さて、先日地下鉄で移動していた時の事です。スマホを操作していて、ふと顔をあげたときの目の前の光景にゾッとしました。対面席の方々全員がうつむきスマホに夢中になっているのです。思わずスマホを胸ポケットにしまいました。確かにスマホは便利ですが、その車内の光景や「ながら歩き」はたまた最近ニュースでよく見るコンビニや飲食店・スーパー等での度が過ぎた悪ふざけの投稿写真など、改善すべき点は少なくありません。

別の日、私の娘の参観日で『ネット社会』をテーマにした道徳の授業がありました。SNSなどのコミュニケーション手段が今もなお目まぐるしく発展しています。モラルや判断力の低下、ネット社会の匿名性から来る心ないコメント、実世界でのコミュニケーション能力の低下を感じる今、子ども達が犯罪等に巻き込まれないよう正しい教育を行い、私たち大人が良い手本になれるよう心がけなければならないと感じました。便利なツールの先には血の通った人間がいる事を忘れず、周囲への思いやりを持って正しく使いたいものです。

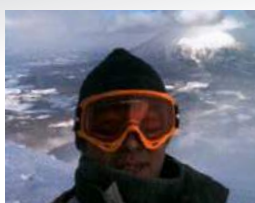
いまやスマホで家の鍵の開閉も出来てしまう時代です。次はどのような便利な機能が世に出てくるのでしょうか？

〈札幌〉阿部 剛



社員紹介

後志営業所の中村敦史(なかむら あつのり)です。



今回、広報誌の表紙を担当することになりました。宜しくお願いします。私は昨年4月に札幌支社から後志営業所に異動してきました。気がつくともう1年半も経っており、時間の流れの速さにビックリしております。後志営業所の所在地は北海道の倶知安町。そしてその周辺は世界的に有名なニセコエリアです。豪雪地帯とは知っていましたが、実際に住んでみると予想以上の降雪量で『本当によく雪が降るな〜』と冬は毎日、思わず感心してしまいます(^_^;

趣味は、アウトドア全般、フリークライミング、BC(バックカントリー)スノーボードと外遊びが大好きな人間です。お越しの際には、ぜひお声掛けください。アウトドア談義しましょう！



地域貢献イベント

十勝スピードウェイでママチャリ8時間耐久レースに参加しました！

7月27日、北海道東部の更別村にある十勝スピードウェイで開催された「全日本ママチャリ8時間耐久レース」に参加してきました。

“普段レーシングカーが走行するコースを、ママチャリでレースしましょう！”というなんととも贅沢なイベントで、「1周3.4kmのコースを、1チーム最大10人、ママチャリで走る」というのが大雑把な定義。

チーム名『地域をITで元気にするCCS』 目標『イベントを楽しむ！』

初参戦の我々は、勝手もわからないまま、ホームページ等で公表されている情報だけを頼りに準備を進めました。マシンはママチャリレース協力店で、“普通の”ママチャリを購入。会場にはキャンプサイトがあり、バーベキューも出来るようなので、各々思い思いの食材をゲット。チキンの丸焼き、ジンギスカン、魚介やカンガルーの肉…燻製を作るスモーカーを持ち込んだ人もいました。

そう、気楽にイベントを楽しむつもりでした。レースが始まるまでは…

いざ、レース開始！ ローリングスタート方式が採用されており、一周目はセーフティーカーに先導されて走ります。この一周目で、速いチームと遅いチームが振り分けられていきます。

そこで、初めて気づきました。上位を狙うチームのマシンは、“普通の”ママチャリではないということに。彼らのママチャリは、レース用にチューンアップされた、“レーシングママチャリ(!?)”だったのです！同じ力感・同じ速さでペダルを漕いでいるはずの女性に、軽々と抜かれるその推進力の差… 見渡せば、彼らのチームには、「データ収集班」や「炊事担当班」までいます。本気度がまるで違いました。

そんな本気チームの空気に呑まれたのか、我々の当初の気楽な目標はどこへやら…レース参加者10人全員が、いつのまにか、いえ一周目から、一気に本気モードにシフトチェンジ。10人が交代で、一周8分前後を全力走行…結果、参加211チーム中、総合順位121位、ママチャリ部門81位でフィニッシュしました。

記録は8時間で63LAP、総走行距離約214キロ。ベストLAPは6分27秒2。8時間が過ぎる頃には広いサーキット全体が、妙な盛り上がりや一体感に包まれていました。途中の土砂降りまでが演出の一つに思えるほど。来年も参加したいと思えるほどの、素敵な感動を体験してきました。

〈十勝〉川端 康仁



facebook

レース当日の様子はCCSのFacebookページでもご案内しておりますので、是非ご覧ください。

<https://www.facebook.com/ccs.inc>

F次長の 週末「〇〇」のじかん

ペンネーム「F次長」こと「古林」がCCS広報誌第9号より、4回にわたってお送りする『F次長の週末「〇〇」のじかん』。担当になるにあたり、さっそく1回目のネタを考えてみることにしました。

私の場合、これといって趣味もなく、お酒も飲まず、タバコも吸わず、ギャンブルもせず、女遊びもしないといったつまらない男だと気づかされた今日この頃。うーん、どうしよう。書くことがない。とはいっても書かなければ……イライラ……イライラ……あ～どうしようもない「イライラ感」で「ストレス」蓄積中!!

ということで今回のネタは「休み明けに疲れを残さない、週末リフレッシュ法」についてです。皆様もそれぞれの「リフレッシュ法」に取り組まれているのでは?と思いますが、私は週末の入浴時間にちょっとしたストレス解消に取り組んでいます。それは「美容」です。

「美容」というと女性のものというイメージが強いかと思いますが、数年前から男性用の美容グッズも増え、結構はまると楽しいものです。「スキンケア」といった方が男性の方も受け入れやすいですね。スキンケアの第一歩は「顔を洗うこと」。ちょっとこだわった石鹸に変えるだけですぐに効果が現れます。簡単です。ふわふわの泡をつくるための、「泡たてツール」も必須です。ボール状のスポンジや、ネットなどいろいろあります。両手がいっぱいになるくらいの泡をたててから洗顔するのがポイントです。

週末は特別に「フェイススクラブ」と「グリーンクレイパック(海泥パック)」を行っています。終わった後の癒され感のため息が出るほどで、リフレッシュできるちょっとした瞬間です。皆様、ぜひ試してみてください。身内の方で女性がいれば、それを借りて試してみるのが手取り早いですが、アロマ効果のある香りの良いものがおすすめです。スキンケアは数えきれない程の種類があるので、色々と試して自分の肌質や好みの香りを探すと良いです。始めるのが早ければ早いほど、若ければ若いほど、スキンケアは良いとされています。歳を取ってから気づいてもすでに手遅れ?とならないよう、世の男性の皆様も気を付けて欲しいですね。ケアすることでもっと男性が自分自身に関心を持って欲しいなと思います。

今回のネタは「食」が「ファッション」と考えていますのでお楽しみに!

〈札幌〉古林 誠

私が現在使っているものを
簡単にご紹介します。



豆腐の盛田屋
豆乳せっけん
ステラプレイス 5F
ハンスビー



アルジダル
グリーンクレイペースト
ステラプレイス B1F
コスメキッチン



バクスター
フェイシャルスクラブ
ステラプレイス 2F
アーバンリサーチ

マニアック米川の IT千里眼



ここは生粋のITオタクである私、米川が勝手に希望的観測でITを見つめるコラムです。第1回・第2回は「時代は繰り返される」をテーマに私がIT業界に入った80年台後半から今日までの流れを振り返ります。

さて、80年代後半は大型コンピュータが中心であり、コンピュータとはなんぞや?な企業が大半の時代でした。コンピュータといってもモニタとキーボードと接続制御装置のみ。処理は全てホストコンピュータ、結果が端末に返されるといった仕組みでした。

それが90年代に入ると、コンピュータのダウンサイジング(小型化)が進み、パソコンシステムによるクライアントサーバシステムが一気に普及します。この立役者は「Wintel」と言われたMicrosoftのWindowsとIntelのCPUが入ったパソコンでした。

性能は既存のものに比べて数10倍。そのうえ、これまで数千万から億単位かかっていたコストが1台数10万円と数10分の1。そのコストパフォーマンスにより、ここでやっと多くの企業でコンピュータの導入が加速していきました。ホストコンピュータに頼らないと何もできなかったコンピュータが端末側でも処理を行えるようになり、一極集中型から分散システムへ大きな変貌を遂げたのです。

しかしここに大きな落とし穴がありました……

今回はこのクライアントシステムの盲点と、その次の世代のITシステムについてお話したいと思います。

〈札幌〉米川 信一

皆様大変長らくお待たせしました。IT通信3シーズン目のお披露目です。某タブレッドをイメージしたこのデザインで、またまた1年よろしく願い致します。

お気づきの方もいらっしゃると思いますが、前回留年予定だった某新入社員のコラムはありません。無理やり卒業させる事にしました。期待して下さった方がもしいらっしゃいましたら申し訳ございません。その分、新たなコラムをお楽しみくださいませ。(個人的にはF次長のコラムがツボです)。

編集
後記



さて、今回記事の中にオレンジ色の(デザイン上は金色とのこと)Tシャツがちらほら目につくかと思いますが、今後CCSの納品作業ではこのTシャツを着たメンバーが作業を行います。

実物をご覧になったお客様からはなかなか好評で賞賛をいただいております。実物をご覧になりたい方は、是非CCSに納品のお仕事をください(笑) よろしく願います!

〈札幌〉山本 拓史

CCS 中央コンピューターサービス株式会社

■本社

〒086-1152 北海道標津郡中標津町北町2丁目22番地
電話:0153-72-0115 FAX:0153-72-0199

■札幌支社

〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西1丁目SE山京ビル9F
電話:011-700-5588 FAX:011-700-3254

地域IT事業部

電話:011-737-7301 FAX:011-737-7303

■十勝営業所

〒080-0016 北海道帯広市西6条南6丁目3番地 ソネビル3F
電話:0155-20-4684 FAX:0155-20-4685

■後志営業所

〒044-0034 北海道虻田郡倶知安町南4条西1丁目4番地2号2F
電話:0136-22-6004 FAX:0136-22-6005

■東京営業所

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-11 カツミビル601
電話・FAX:03-6802-6541